



財務省横浜税関

YOKOHAMA CUSTOMS



税関の仕事ってどんな仕事？

- 「税」（関税等の税金の徴収）と「関」（不正薬物等の水際阻止）が主な仕事です。主な業務としては、
- 輸出入貨物の審査・検査業務
 - 船舶・航空機に対する取締業務
 - 関税法違反嫌疑事件の調査・処分
 - 輸出入申告の事後調査
 - 輸出入貨物・不正薬物の成分分析
 - 関税技術協力 などがあります。



横浜税関の概要

- 【職員数】約1,150名 【管轄区域】神奈川県のほか、宮城県、福島県、茨城県、栃木県、千葉県（成田市などを除く）
 【勤務地】横浜税関管轄官署内 ※その他、財務省本省、関係他省庁、国際機関等で勤務する機会あり
 【処遇】能力や実績に基づいた任用を行っているため、本人の熱意と努力次第で上位ポストへの昇進が可能です。
 【研修制度】採用研修（大卒程度：2ヵ月半、高卒程度：5ヵ月半）のほか、税関業務に係る専門研修や語学研修等様々あり

Message from Staff

これまでどんな業務を担当してきましたか？

今年で採用5年目になります。1年目は、横浜港で輸出入貨物の検査業務を行う部門に所属していました。主に海上コンテナ等の大口貨物の検査を行い、不正薬物や銃器といった社会悪物品が隠されていないか検査を行っていました。2年目からは宮城県の仙台空港に異動になり、海外から日本に到着した旅客の手荷物検査等を行う部門で業務を行っていました。4年目からは横浜（本関）に異動になり、人事課で勤務しています。



一般職行政区分 採用

最初に税関の業務に興味を持ったのは大学生の頃です。大学生のときに初めて海外へ行き、旅行先から帰国した際に空港で働く税関職員の姿を見て興味を持ちました。その後、業務説明会に参加し、水際で日本の安全を守るという仕事にやりがいを感じるとともに税関の業務の幅広さにも魅力を感じ、税関を志望しました。税関は日本の水際で様々な業務を行っており、デスクワークから現場まで幅広いフィールドで働くことができます。多種多様な仕事があるので、きっと自分に合う仕事を見つけることができると思います。

気になった方はぜひ業務説明会等に参加してみてください！

これまでどんな業務を担当してきましたか？

私は横浜税関に採用されて7年目になります。これまで、外国貿易船等に対する取締を行う海港取締業務を2年、輸出入貨物や不正薬物の成分分析を行う分析業務を2年、国際郵便物の審査・検査業務を2年従事し、今年から人事課で働いています。人事異動の周期は2～3年で、異動先によっては業務内容が変わることもありますが、幅広い経験ができることと業務の奥深さに魅力を感じています。

海港取締業務では外国貿易船やクルーズ船が国内に入港した際、船内検査や船長への臨船尋問、入国する乗組員や旅客の所持品に対する検査などを行います。これらの業務を遂行するにあたり、英語や中国語等の語学が必要になります。私は語学が苦手であり、このような業務を行うことができるか最初は不安でしたが、税関では語学に関する研修が充実しているため、入関した後も語学スキルを磨いて対応することができました。また、私は大学で化学を専攻しておりましたが、私のような理系の方でも分析業務の他にも分析機器の開発や電子情報システムの運用管理業務など、活躍できる場が沢山用意されています。

皆さんと一緒に仕事ができる日を心よりお待ちしております。



一般職化学区分 採用

もっと詳しく知りたい方はこちらへ！

横浜税関総務部人事課人事第1係
 〒231-8401 神奈川県横浜市中区海岸通1-1
 TEL : 045-212-6020 メール : yok-jinji-1@customs.go.jp
<http://www.customs.go.jp/yokohama/saiyou/saiyoutop.html>

HPはこちら👉



税関イメージキャラクター
「カスタム君」

